



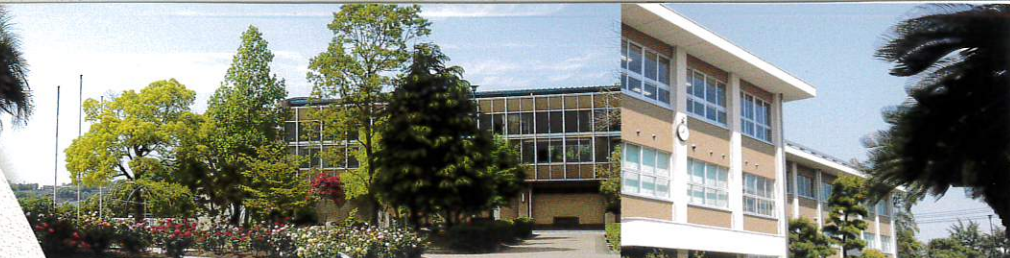
こころざし

オリーブの志

2020



広島大学附属福山中・高等学校
Hiroshima University High School, Fukuyama



福山附属の歩み11



オリーブの志

Humanity
交差と更新 自由と自主

Sociality
自主と共生 創造と還元

Creativity
探求と創造 知と能力

人間性・創造性・社会性

他者へのまなざし・進路の実現



校歌

作詞 葛原しげる
作曲 高田 信一

一、
陽光明るく 風清く
四時ほがらの この郷土に
身をねり 鍛えて
磨くは 知性
きけや 備南の天地に
どよむはわれらが 合わず歌声
誇りの学舎 福山附属

二、
七里七島 五里五島
おのおのもの うるわしさ
のばすは その善さ
互みに 助け
速く七つの 大海と
瀬戸内海との つらなる如も
広めん我が名ぞ 福山附属

三、
山は高きに 聳えつつ
川は低きに 流れゆく
山田よ 芦田よ
久遠の 姿
いざや文化の 花咲かす
尊き使命を 永劫に果たさん
はえある我等ぞ 福山附属

- 11 **グローバルリーダーの育成** 2015年～2019年
文部科学省スーパーグローバルハイスクールの指定を受け、「瀬戸内から世界へ!世界から備後へ!」を開発課題として、グローバルレインベーションと合意形成を柱にした課題研究などを行うプログラムを開発し、グローバルリーダー・地方創生リーダーに必要な資質・能力の育成に取り組んだ。
- 10 **クリティカルシンキングを育成する** 2009年～2014年
サイエンスプログラムを発展・深化させ、クリティカルシンキングを育成するプログラムの開発に取り組み、さらにはこれをベースに据えた持続可能な社会の構築に向けての教育課程の研究開発に取り組んだ。
- 9 **思考力を育む教育課程を開発** 2007年2月
2002年3月発行「教科とリンクする『総合的な学習』のデザインと評価」を受けて、「科学的な思考力を育むカリキュラムと教材開発」を同じく東洋館出版社から発行。すべての教科で取り組むサイエンスプログラムを開発・実践し、先進的な科学教育モデルとして高い評価を得た。
- 8 **進路指導情報センター完成** 2002年4月
進路指導情報センターを要にした担任・スタッフの指導のもと、福山附属でのあらゆる学習と体験が、生徒一人ひとりの進路を実現する。このセンターのとなりには、進路情報資料が整備された進路情報学習室があり、これを中学生から高校生までが利用できる。
- 7 **情報教育センター「ローズ」完成** 2002年3月
一階は5万冊所蔵の図書館、二階には情報処理演習室、情報語学演習室、236人収容のマルチメディアホールなど、最新鋭の施設はフル稼働中。ここからIT社会に対応した学びを創造する。ブロードバンド利用のテレビ会議システムによって遠隔講義も可能。
- 6 **教育実習宿泊施設「オリーブ」完成** 1985年3月
広島大学の教育実習は宿泊体験型。教育実習期間外では、生徒もクラス・クラブごとに宿泊可能。
- 5 **バラ園の完成** 1976年5月
バラは福山の花。地域に根ざす学校づくりの象徴としてバラの花を咲かせる。
- 4 **緑町校舎から春日の丘へ移転** 1973年
新たなキャンパスでの躍進が始まる。土埃の校内の緑化が進む。
- 3 **ベルモチャイムも鳴らない学校** 1966年4月
自由・自主を日々の実践に定着させる。校内各所に時計がある。
- 2 **6カ年一貫教育** 1962年4月
学校運営機構上、中学校・高等学校の区分を廃し、全国の学校に先駆けて中高6カ年一貫教育を始める。
- 1 **オリーブの校章** 1954年11月
スクールカラーのウルトラマリンはギリシアのエーゲ海の紺碧の海の色、古代ギリシアのデモクラシーの象徴でもあるオリーブ、ともに福山附属の象徴である。自由・自主の理想を絶えず追いもとめる学校である。校章も同年制定。



進路指導

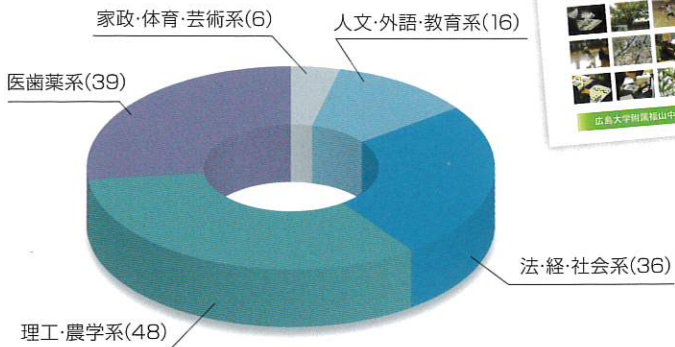
進路指導資料集

2020

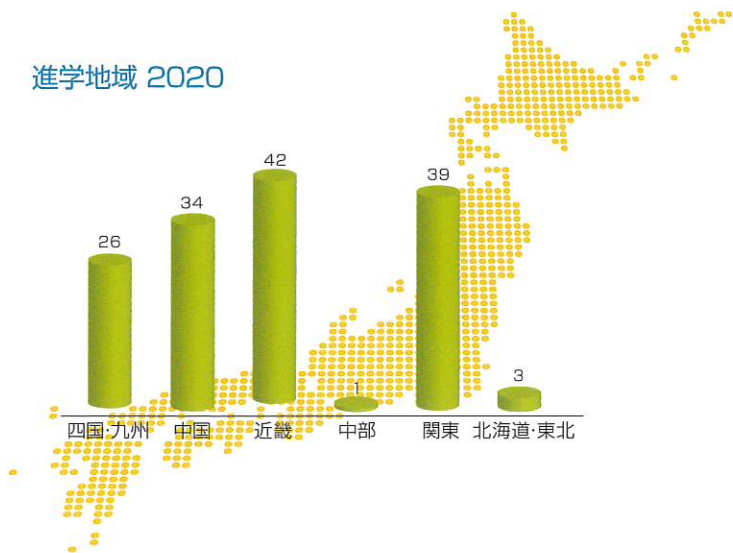


広島大学附属福山中・高等学校

系統別分類 2020



進学地域 2020



東京大・京都大・大阪大・国公医 合格推移



進路の学習

みなさんの誰もが、よりよく充実した人生を生きることを望んでいるでしょう。しかし、そのように生きる時は、自然にやってくるものなのでしょうか。自分から何かしなくてはいけないとしたら、今どうしたらよいのでしょうか。「進路の学習」とは、将来自分がどのように生きていこうかと考え、その実現に向かって今何をすべきかの意志を決定することです。

そのような意志決定が、小さなものから大きなものまで、ずっと連続で積み重なって皆さんの人生を作ります。進路指導とは、生徒のみなさん一人一人によりよく生きるための力をつけることです。

(「進路指導資料集」より)

クラブ活動

文化関係

- 理工物理
- 放送
- 吹奏楽
- 手芸
- 弦楽合奏
- 合唱
- 茶道
- 将棋・囲碁
- 書道
- 天文学
- 美術
- E S S
- 邦楽
- 園芸
- 文芸文学
- 百人一首
- イラスト
- 軽音楽

体育関係

- バドミントン
- バスケットボール
- バレーボール
- 卓球
- 剣道
- 体操
- 陸上競技
- サッカー
- 軟式野球
- テニス
- ソフトテニス
- アーチERY
- 水泳

同好会

- 映像研究
- クイズ研究
- コンピュータ
- 写真



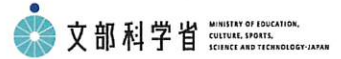
教育実習

広島大学教育実習生 教育実習入門67名、教育実習観察66名、教育実習指導B90名、
教育実習 6月35名 前期131名 後期139名



広島大学による「WWLコンソーシアム構築支援事業」

～西日本をつなぐグローバルリーダー育成イニシアティブ～



● WWL (ワールドワイドラーニング) コンソーシアム構築支援事業とは

高等学校等と国内外の大学、企業や国際機関等が協働し、カリキュラムアドバイザーや外国人講師等も活用しつつ、グローバルな社会課題の解決等に向けた教科等横断的で探究的な学びを通じて、イノベティブなグローバル人材の育成を目指すものです。

当校では、以下の5つの研究開発に取り組みます。

I グローバルな社会課題をテーマにした課題研究を組織的に進める体制の構築

課題研究の多様なテーマや学びに対して、広島大学による研究支援体制を構築します。大学だけでなく、企業等から具体的な課題に関する直接の指導や助言等を受けることで、実体験としての学びの場を創造します。

II グローバルリーダーの育成をめざすカリキュラムの開発・実践

これまでのSGH(スーパーグローバルハイスクール)の開発を検証し、文理融合教科や課題研究の見直しを行うなどのカリキュラム開発と実践に取り組みます。

III 地域を超えた「課題研究グループワーク・ネットワーク」の構築

広島大学の大学院生・大学生・留学生と当校や連携校の高校生、高等学校の海外交流校等の生徒などを有機的につなぎ、普通の学校では経験できない異文化間での「協力」や「つながり」を取り入れた、広域エリアにおいて協働するための仕組みを構築します。

IV 高度な内容を提供するアドバンスト・プレースメント (AP) 等の導入

広島大学の授業を高校生が受講する体制づくりを行います。また、大学が高校生に求める内容や、高校生が求める高度な内容を提供するプログラムを計画します。

V 高校生が主体となって実施する成果発表会や国際会議の実施

高校生が主体となるよう、年度ごとの成果発表会等も生徒の手による企画・運営を行うなど、段階的にノウハウを蓄積し、2022年度には国際会議を実施する予定です。

2019年度のグローバルな活動

タイ研修



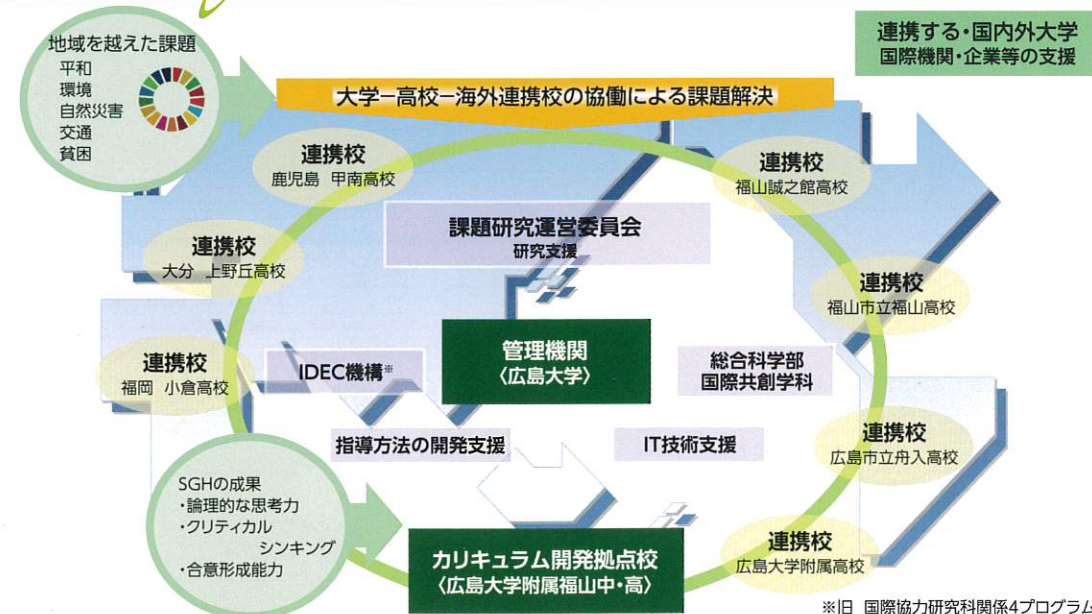
オーストラリア研修



イオン1%アジアユースリーダーズ



広島大学 WWLコンソーシアム



その他のグローバルな活動2019

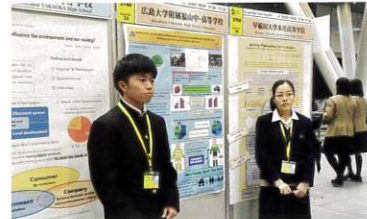
体験グローバル



IDEC連携プログラム



全国高校生フォーラム



6年生提言IIポスターセッション



県立広島での発表



年間行事

4 入学式、面談週間
オリーブ祭、健康診断
April

5 体育祭
中間試験
May

6 教育実習、学友会総会
校内実力テスト・校内模試
June

7 期末試験、夏休み
3年社会見学旅行
July

6か年一貫教育 職員会議も生徒の自治会も中・高で一つ。
体育祭や学友祭などの行事は全校で一緒に行います。

8 課題テスト・校内模試
August

9 学友祭、教育実習
September

10 5年修学旅行
中間試験、球技大会
October

11 オリーブの環2020
校内実力テスト・校内模試
教育研究会
November

12 期末試験、冬休み
December

中学校3クラス編成/366人、高等学校5クラス編成599人、
全校生徒/965人中中学校からの3クラスは高等学校に進学します。

1 スキー実習
January

2 課題テスト
February

3 学年末試験、卒業式、春休み
March



他者を想像できる生徒
自分で考え行動できる生徒

オリーブの環

球技大会

スキー実習



1887~

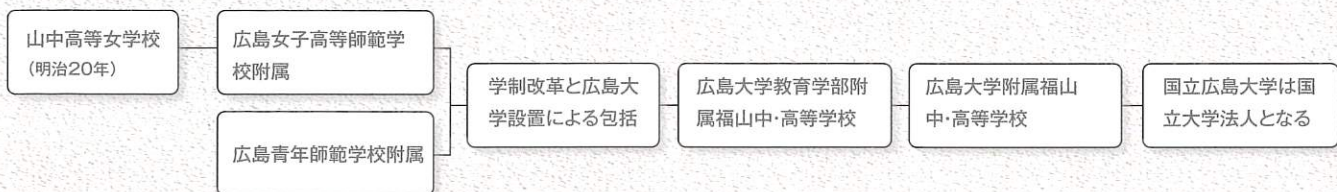
1945

1947 ~ 1949

1951・52

1978

2004~



広島大学附属福山中・高等学校
〒721-8551
広島県福山市春日町五丁目14-1
TEL 084-941-8350
FAX 084-941-8356
www.hiroshima-u.ac.jp/fu_fukuyama



HIROSHIMA UNIVERSITY